

レコードと独占契約し「テネシー・ワルツ」で大ヒット。

東海林太郎、岡晴夫、田畑義男、藤島恒夫、西田佐知子など隆盛を極めたが、その後、主要な歌手や作曲家が東京のレコード会社に引き抜かれたため衰退した。

現在の西宮文化活動では、来年の二〇二五年、兵庫県芸術文化センターが会館二十周年を迎える。平成最後の文化勲章受章者の故山崎正和氏が同センター設立を提唱、初代芸術監督に就任した。

河内厚郎氏は「百太夫は人形芝居の祖神であるが、人形芝居にとどまらず阪神地域の傑出した芸能者や芸術家、これを広義の『太夫』と見なし、顕彰する広場『百太夫広場』を阪神西宮駅前につくろう」と提唱している。

近年、西宮神社の社務所に、シンガーソングライターのあいみよんや西宮ゆかりの著名な芸能人の絵馬が掲げられるようになってから、若者からも絵馬が一気に脚光を浴びることになったことを、絵馬殿の再建と併せ夢が広がると会場にそれらの映像を紹介した。

小西さんは後十分あると事務局と確認の後、質問の時間になり、先代から親子で当会会員の参加者とのやりとりなどもあり和やか雰囲気の中、お開きとなった。

貴重な機会を用意いただいた西宮文化協会事務局にひたすら感謝である。



●訂正 『会報』第六七六号（七月号）「四月行事 記念講演会「甲子園百年の歴史」講師・丸山健夫武庫川女子大学名誉教授」において七頁掲載の図版が誤っておりました。上図が正しい図です。
訂正致しますとともに、お詫び申し上げます。
（事務局）

予 告

十一月行事 秋の見学会（バスツアー）

高砂神社と県立考古博物館・

キッコーマン工場見学

・日程 十一月十四日（木）

*詳細は本号二〜三頁に掲載しています。

西宮文化協会 会報 第六七八号

発行日 令和六年九月一日

発行者 西宮文化協会 会長 吉井良昭

〒六六二一〇九七四 西宮市社家町一の十七 西宮神社内

電話 0798・333・0321

FAX 0798・333・5355

E-mail: koho@nishinomiyae-bisu.com

印刷所

株式会社 旭プリント